

Power BI Desktopの操作方法とレポート作成~

独立行政法人大学改革支援·学位授与機構

評価事業部評価企画課

2019.2.1 平成30年度人材育成セミナー「IRデータ分析ワークショップ」



本セッションの目標

- 1. 「出身高校の所在地県別入学者数」のデータをPower BI Desktopに読み込み、簡単なレポートを作成する。
 - ➤午前中にデータ形式の変形を行いましたが、午後は事前にみなさんに送付しているデータ(2012-2018_08go_G.xlsx)を用いてレポートを作成していただきます。
- 作成したレポートを使って、任意で選んだ大学のベンチマーキングを 行う。
 - ▶参加に当たり、事前に検討していただいた分析目的や、午前中に説明のあった 「情報活用ガイドブック」を参考に、ベンチマーキング分析を行っていただきます。
- 個々に作成したレポートを基に、グループ内で意見交換を行う。
 ▶ Power BI Dektopの操作方法、効果的なレポートの見せ方、ベンチマーキングの視点など、気づきを共有しましょう。



演習用データ(2012-2018_08go_G.xlsx)について①

※これから扱う演習用のデータ(2012-2018_08go_G.xlsx)は、午前中に 変形したデータに追加作業を施したものです。

午前中のデータでもレポートは作成できますが、レポートの見栄えを良くするために、以下の作業を加えています。

- ✓ 2012-2015、2018年度のデータを追加(経年のレポートを作成するため)
- ✓ 大学名の表記を統一(E列)
 > 学部名が紛れ込むなどの表記揺れを除去。
- ✓ 学生数欄の空白を0(ゼロ)に置換(J列)

≻大学によって空白の意味が異なる(調査していないor学生数が0)が、レポートの完成 度を優先させるため、"0"で統一。

- ✓ スライサー(データの絞り込み機能)用に列を追加(K列~Q列)
 - ▶「出身高校の所在地」や「大学名」の先頭に番号を振ることにより、番号順で表示される。
 - ▶「設置者(国立、公立、株式会社立)」の列を追加。
 - ▶緯度・経度を追加することによって、より正確な位置情報を表現。



演習用データ(2012-2018_08go_G.xlsx)について②

___ 青色 : 元々の列(A~J)□

_____赤色 : 追加した列(K~Q)□

	А	В	С	D	E	F	G	Н	1	J	K	L	M	N	0	Р	Q
1	年度 🗸	学校調査	▼ 学部番	- 所在地 -	学校名 🔍	昼夜別⊋学	≜部名	- 性別-	出身高校の所在地	▼ 学生数 [↓ 性別(√	高校の所在は	也(場月 出身高校の所	i在地 😨 大学名(凡例用)	→ 設置者	→ 経度(大学) 🛛 🗸	緯度(大学) 🔍
2	2018	100	1A01	57	北海道大学	1 文	て学部	男	北海道	(1 男性	北海道	01 北海道	N-01 北海道大学	1 国立	141.340013	43.077958
3	2018	100	1A01	57	北海道大学	1 文	て学部	男	青森	(0 1 男性	青森県	02 青森県	N-01 北海道大学	1 国立	141.340013	43.077958
4	2018	100	1A01	57	北海道大学	1 文	て学部	男	岩手		0 1 男性	岩手県	03 岩手県	N-01 北海道大学	1 国立	141.340013	43.077958
5	2018	100	1A01	57	北海道大学	1 文	て学部	男	宮城	(0 1 男性	宮城県	04 宮城県	N-01 北海道大学	1 国立	141.340013	43.077958
6	2018	100	1A01	57	北海道大学	1 文	て学部	男	秋田	(1 男性	秋田県	05 秋田県	N-01 北海道大学	1 国立	141.340013	43.077958
7	2018	100	1A01	57	北海道大学	1 文	て学部	男	山形	(0 1 男性	山形県	06 山形県	N-01 北海道大学	1 国立	141.340013	43.077958
8	2018	100	1A01	57	北海道大学	1 文	て学部	男	福島		0 1 男性	福島県	07 福島県	N-01 北海道大学	1 国立	141.340013	43.077958
9	2018	100	1A01	57	北海道大学	1 文	て学部	男	茨城	(0 1 男性	茨城県	08 茨城県	N-01 北海道大学	1 国立	141.340013	43.077958
10	2018	100	1A01	57	北海道大学	1 文	て学部	男	栃木	(1 男性	栃木県	09 栃木県	N-01 北海道大学	1 国立	141.340013	43.077958
11	2018	100	1A01	57	北海道大学	1 文	て学部	男	群馬	(01男性	群馬県	10 群馬県	N-01 北海道大学	1 国立	141.340013	43.077958
12	2018	100	1A01	57	北海道大学	1 文	て学部	男	埼玉	(0 1 男性	埼玉県	11 埼玉県	N-01 北海道大学	1国立	141.340013	43.077958
13	2018	100	1A01	57	北海道大学	1 文	て学部	男	千葉	(0 1 男性	千葉県	12 千葉県	N-01 北海道大学	1 国立	141.340013	43.077958
14	2018	100	1A01	57	北海道大学	1 文	て学部	男	東京	(1 男性	東京都	13 東京都	N-01 北海道大学	1 国立	141.340013	43.077958
15	2018	100	1A01	57	北海道大学	1 文	て学部	男	神奈川	(0 1 男性	神奈川県	14 神奈川県	N-01 北海道大学	1 国立	141.340013	43.077958
16	2018	100	1A01	57	北海道大学	1 文	て学部	男	新潟	(0 1 男性	新潟県	15 新潟県	N-01 北海道大学	1国立	141.340013	43.077958
17	2018	100	1A01	57	北海道大学	1 文	て学部	男	富山	(0 1 男性	富山県	16 富山県	N-01 北海道大学	1 国立	141.340013	43.077958
18	2018	100	1A01	57	北海道大学	1 文	て学部	男	石川	(1 男性	石川県	17 石川県	N-01 北海道大学	1 国立	141.340013	43.077958
19	2018	100	1A01	57	北海道大学	1 文	て学部	男	福井	(1 男性	福井県	18 福井県	N-01 北海道大学	1 国立	141.340013	43.077958
20	2018	100	1A01	57	北海道大学	1 文	て学部	男	山梨	(0 1 男性	山梨県	19 山梨県	N-01 北海道大学	1 国立	141.340013	43.077958
21	2018	100	1A01	57	北海道大学	1 文	て学部	男	長野	(0 1 男性	長野県	20 長野県	N-01 北海道大学	1 国立	141.340013	43.077958
22	2018	100	1A01	57	北海道大学	1 文	て学部	男	岐阜	(1 男性	岐阜県	21 岐阜県	N-01 北海道大学	1 国立	141.340013	43.077958
23	2018	100	1A01	57	北海道大学	1 文	て学部	男	静岡	(1 男性	静岡県	22 静岡県	N-01 北海道大学	1 国立	141.340013	43.077958
24	2018	100	1A01	57	北海道大学	1 文	て学部	男	愛知) <u>1 男性</u>	愛知県	23 愛知県	N-01 北海道大学	1 国立	141.340013	43.077958
	2012 のデー	2-20 -9を)15, 追加	2018			b	空 フ0 の	白があるこ D線が表示 で、 今回は	とによった。空白	ってグ ふくなる を" 0	ラ る ″		 データの先 て、データダ (K列)、出 設置者(C 正確な位 緯度と経所 「出身高村 列のデータ 回の演習 	:頭に数字((を絞り込む際(身高校の所:)列))。 置情報を表明 度を追加(P,C 交の所在地」で を使用します では使いませ	01,1等)を付 こ昇順で表示。 在地(M列)、 見するため、大 の列)。 で地図を作成す (「都道府県 ん)。	けることによっ される(性別 大学名(N列) 学の所在地に する場合は、L 」を追記、今
	が含ま	まれて	こいた	ため、	全て大学名	こ統一	-		96						独立行政法	l.	



作成するレポート(レポート①)

■出身高校の所在地がある都道府県から、どの大学に進学したのか?男女別の進学状況はどのようになっているか?



作成するレポート(レポート①)(続き)

下の例では、①福島県から、22018年度に、③国立大学に進学した、④女性のデータを示しています。





レポートの構成要素



T1:テキストボックス S:スライサー (データの絞り込み機能) C:カード (単一の数値情報を表示) M1:マップ T2:ツリーマップ M2:マトリックス(表) L:折れ線グラフ



作業画面の説明



1.データを読み込む





1.データを読み込む(続き)

前ページの画面が表示されない(あるいは消してしまった)場合は、以下の手順で読み込みます。

ファイル	ホーム表示	モデリン	グ ヘルプ											
上 り 付け	 ※ 切り取り 12- ● ヨピー ● 書式のコピーフ括り付け 	データを 取得 ▼	し し データ ソースマの入力	クエリを 編集 ▼	日本 最新の情 報に更新	※… 新しい ページ・	※ 新しいビ ジュアル	「 質問 する	● ボタ ン・	▲ テキスト ボックス ↓ イメージ	Marketplace から	マンテイ ルから		していた。 リレーション シップの管理
	クリップボード	よく使れ	っれる					挿	入		カスタム ビ	ジュアル	テーマ	リレーションシップ
IJ			Excel 2											
		Le	Power BI データ	セット										
₽8			Power BI data	lows (Bet	a)									
			SQL Server											
			Analysis Servi	es										
			テキスト/CSV											
			Web											
			OData フィード											
			空のクエリ											

①「ホーム」タブ→「データを取得」をクリック ②「Excel」をクリック



1.データを読み込む(続き)



2.クエリの編集(「年度」の列)

今回使用するデータでは、「年度」のデータが整数になっているので、データ型を「テキスト」に 直す必要があります(※)。

	ファイル <mark>ホー</mark> ム	モデリング	ブ ヘルプ											
	 協力 協力 協力 ビー 協り 付け (対合) (j)	-/貼り付け	データを 最近の 取得 マソースマ	データ グエリを の入力 編集 マ		新しい 新しいビ 質問 ページ ~ ジュアル する		ボックス Marketp から	lace ファイ ラ	テーマの切 リレ- り替え → シップ	-ション の管理	だ回新しいメジャー	ジャー 発 行	
	クリップボード			外部データ	-	1	挿入	カスタノ	ムビジュアル	テーマ リレーシ	ョンシップ	計算	共有	
		学校調査番号	▼ 学部番号	▼ 所在地 🔹	学校名	▼ 昼夜別 🛛 ▼ 学部名		- 1	性別 🔽 出	身高校の所在地	▼ 学生数	女 🔽 性別 (凡例)	用) 🔽 出身高校の	の所在
1)	2018	1	256 1Z99	66	静岡大学	1 いずれの	∋学部にも所属しない聴	講生·研究生等	男 北	海道		0 1 男性	北海道	
	2018		256 1Z99	66	静岡大学	1 いずれの	り学部にも所属しない聴	講生·研究生等	男	森		0 1 男性	青森県	
	2018		256 1Z99	66	静岡大学	1 いずれの	り学部にも所属しない聴	講生·研究生等	男 岩	手		0 1 男性	岩手県	
	2018		256 1Z99	66	静岡大学	1 いずれの	り学部にも所属しない聴	講生·研究生等	男 宮	城		0 1 男性	宮城県	
	2018		256 1Z99	66	静岡大学	1 いずれの	り学部にも所属しない聴	講生·研究生等	男 秋	田		0 1 男性	秋田県	
	2018		256 1Z99	66	静岡大学	1 いずれの	り学部にも所属しない聴	講生·研究生等	男 山	形		0 1 男性	山形県	
	2018		256 1Z99	66	静岡大学	1 いずれの)学部にも所属しない聴	講生·研究生等	男 福	島		0 1 男性	福島県	
	2018		256 1Z99	66	静岡大学	1 いずれの)学部にも所属しない聴	講生·研究生等	男 茨	城		0 1 男性	茨城県	
	2018		256 1Z99	66	静岡大学	1 いずれの	0学部にも所属しない聴	講生·研究生等	男 栃	木		0 1 男性	栃木県	
	2018		256 1Z99	66	静岡大学	1 いずれの	0学部にも所属しない聴	講生·研究生等	男群	:馬		0 1 男性	群馬県	
	2018		256 1Z99	66	静岡大学	1 いずれの	0学部にも所属しない聴	講生·研究生等	男埼	Ξ		0 1 男性	埼玉県	
	2018		256 1Z99	66	静岡大学	1 いずれの	0学部にも所属しない聴	講生·研究生等	男 千	葉		0 1 男性	千葉県	
	2018		256 1Z99	66	静岡大学	1 いずれの	0学部にも所属しない聴	講生・研究生いす	「れの学部にも所属	属しない聴講生・研?	究生等	0 1 男性	東京都	
	2018		256 1Z99	66	静岡大学	1 いずれの	0学部にも所属しない聴	講生·研究生等	男神	奈川		0 1 男性	神奈川県	
	2018		256 1Z99	66	静岡大学	1 いずれの	0学部にも所属しない聴	講生·研究生等	男 新	潟		0 1 男性	新潟県	
	2018		256 1Z99	66	静岡大学	1 いずれの	0学部にも所属しない駐	на на ти на на на	-			a 4 19 14	÷.1.8	
	2018		256 1Z99	66	静岡大学	1 いずれの	0学部にも所属しない国	· · / 米石	は - 1	┲言刃言鈡	++	$\tau = \pm 2$	ミレ ガニ	5-
	2018		256 1Z99	66	静岡大学	1 いずれの)学部にも所属しない国	、女ど	但しし	し言い言思	C1	にしよう	に、クレ	/_
	2018		256 1Z99	66	静岡大学	1 いずれの)学部にも所属しない国		一士四	+ல்பு 7	z +⊟.	ムがちっ	zt-h	1
	2018		256 1Z99	66	静岡大学	1 いずれの)学部にも所属しない国	TFDXI	こ又悼	い日の)场	ロルの	ו נשבוס	(-
	2018		256 1Z99	66	静岡大学	1 いずれの)学部にも所属しない国		<u> </u>	$1 + \mu \pm 1 =$	- 8/3		+11/	
	2018		256 1Z99	66	静岡大学	1 いずれの)学部にも所属しない国	凹の渡	田田 (は行に	家	音はのし	ぼせん	J
	2018		256 1Z99	66	静岡大学	1 いずれの	∋学部にも所属しない聴	·	万 炙	치		0 1 万性	逻加示	
	2018		256 1Z99	66	静岡大学	1 いずれの	の学部にも所属しない聴	講生·研究生等	男 三	重		0 1 男性	三重県	

①データビュー(画面左端の真ん中のアイコン)を表示 ②「クエリを編集」をクリック





	ファイル	ホーム	変換 歹	りの追加	表示 へり	レプ									3			
(5)	×			4			プロパティ 詳細エディター		×		₽↓ ∡↓	٢Ň		データ型: 整数 1 行目を^	▼	詞▼	騙 クエリの⊽ 実 クエリの 〕	?ージ ▼ 追加 ▼
	閉じて 適用 ▼	新しい ソース・	最近の データ ソース▼ の入力	データ ソー ス設定	パラメーター の管理▼	プレビュー 一 の更新 • ===	管理▼	列の 選択 ▼	列の 削除 ▼	行の 行の 保持▼ 削除▼		列の 分割▼	グルー ・ プ化	1 <mark>.</mark> ₂値の置換			<u>出</u> ファイルの)結合
	閉じる	亲	新しいクエリ	データソース	パラメーター	クコ	.U	列の管	理	行の削減	並べ替え			変換			結合	
	カエレ	J m		12, 在西	<u>₹</u> 12,	学校調査 🔽	∧B_ 学≏K#L	- 12, Pí	左脚 🔻	▲ 学校名 💂	12、屏7万	11 🖵	∧B_ 学部	名 🚽 🖧 🖞	-RII 🔍 🗚	。此自治	5校 🚽	12、学生教
	/	2 [1]	`	1	2017	100	1A01	1 3 77	57	北海道大学	13 21.22	1	文学部	·····································	北	c uusne 海道	1	1-3 - 7 - 138X
	<u></u> 2012	2-2018		2	2017	100	1A01		57	北海道大学		1	文学部	男	青	森		
				3	2017	100	1A01		57	北海道大学		1	文学部	男	岩	手		
				4	2017	100	1A01		57	北海道大学		1	文学部	男	宮	城		
				5	2017	100	1A01		57	北海道大学		1	文学部	男	秋			
				6	2017	100	1A01		57	北海道大学		1	文学部	男	Ц	形		
				7	2017	100	1A01		57	北海道大学		1	文学部	男	福	追		
				8	2017	100	1A01		57	北海道大学		1	文学部	男	茨	城		
				9	2017	100	1A01		57	北海道大学		1	文学部	男	栃	沫		
				10	2017	100	1A01		57	北海道大学		1	文学部	男	君祥	馬		
				11	2017	100	1A01		57	北海道大学		1	文学部	男	埼	王		
				12	2017	100	1A01		57	北海道大学		1	文学部	男	Ť	·棄		
				13	2017	100	1A01		57	北海道大学		1	文学部	男	東	京		

③「年度」列を選択し、データ型を「テキスト」に変更
 ④「列タイプの変更」というウィンドウが出た場合、
 「現在のものを置換」をクリック
 ⑤「閉じて適用」をクリック







データ型を「テキスト」に変更すると、「フィールド」のΣ記号が消えます。

フィールド >
972トワの表示/非表示 ク検索
a 📰 2012-2018
緯度(県)
∑ 緯度(大学)
∑ 学校調査番号
学校名
∑ 学生数
学部番号
学部名
経度(県)
∑ 経度 (大学)
出身高校の所在地
出身高校の所在地2
∑ 所在地
性別
性別2
設置者
大学名2
∑ 昼夜別
∑年度



変更後







①レポートビュー(画面左端の一番上のアイコン)を表示
 ②「マップ」アイコンをクリック
 ③「フィールド」の「大学名(凡例用)」をドラッグして、「視覚化」の「凡例」にドロップ
 同様に、「緯度(大学)」を「緯度」へ、「経度(大学)」を「経度」へ、「学生数」を「サイズ」へドラッグ&ドロップ



3.マップ(大学別の進学者数)の作成(続き)

マップが表示されない(下図)場合…



「視覚化」の「緯度」と「経度」のプルダウン(右端の▼)を展開 し、「集計しない」を選択する。



3.マップ(大学別の進学者数)の作成(続き)

Power BI Desktopでは表示するデータ数を制限しているため、制限を超えると左上に「i」 マークが表示されます。マークをクリックすると下図のようなメッセージが出ますが、特に気にする 必要はありません。

(スライサーで絞り込むと消えます。ツリーマップでも表示されますが同じです。)



4.同じ作業画面に別のレポート要素を追加する場合の注意事項

次に、「ツリーマップ」を作成しますが、その前に「マップ」の編集状態を必ずオフにしておきます。





編集不可(枠線が消える)

編集可能な状態で別の図・グラフ(例:ツリーマップ)のアイコンをクリックして しまうと、別の図・グラフに上書きされてしまいます。

<u>※マップだけでなく、スライサーやグラフを作成する場合も上図の動作を行う必要</u> がありますので習慣付けておきましょう。



5.ツリーマップ(出身高校の所在地別の進学先)の作成



①「ツリーマップ」アイコンをクリック
 ②「フィールド」の「出身高校の所在地(凡例用)」と「大学名(凡例用)」をドラッグして、「視覚化」の「グループ」にドロップ(順序に注意)
 同様に、「学生数」を「値」へドラッグ&ドロップ



● ドリルダウンを「オン」にする





6.ツリーマップの作成(ドリルダウン機能について) (続き)

18ページで「出身高校の所在地(凡例用)」の下に「大学名(凡例用)」を配置したことにより、ドリルダウンをオンにした状態で都道府県名をクリックすると、出身高校の所在地別の進学先が表示さ



表示を元に戻す(上の階層(=出身高校の所在地)に戻す場合は、 上向きの矢印(1)をクリック。



7.ツリーマップの作成(階層の展開・折りたたみ機能について)

「」」」「」「」「「」」「」」」」」の下に配置した「大学名(凡例用)」の 「」」「」「「」」」の「「」」」の「に配置した「大学名(凡例用)」の 「」」



出身高校の所在地別の学生数

大学別の学生数

※右クリックして「次のレベルを表示する」でも切り替わります。

出身高校(の所在地(凡例	用) による 🗄	学生数	_				\uparrow	\downarrow ,	LL Z	ļ	53 ·
23 愛知!	Ę	40 福岡県		26 京都府		21	. 38		43	20		04
	ドリルダウン			33 岡山但								
12 亩古	レコードの確認 次のレベルを:	g 表示する		33 рдж	46 鹿児	島	24	29 .	02	C	9	17
13 東京	次のレベルに) データを表示	展開 Jます		11 埼玉県	10 群馬	県						
	含める						16 富	ц	05			
27 大阪	含めない			15 新潟県	47 沖縄	県						
	שצ"-	•			48 7 01	也	35 山	□				
		22 静岡県		08 茨城県					37 香	3	6	32





7.ツリーマップの作成(階層の展開・折りたたみ機能について)(続き)

「」」」をクリックすると、「出身高校の所在地(凡例用)」と「大学名(凡例用)」をクロス集計した ツリーマップが表示されます。





※右クリックして「次のレベルに展開」でも切り替わります。

出身高校	の所在地(凡例	用) による 自	学生数	_				\uparrow	\downarrow	$\downarrow\downarrow$	ţ,	63 .
23 愛知	県	40 福岡県		26 京都府			. 38		43	2	0	04
	KUL KAN											
	トリルタリン	D		33 岡山県								
42 市는	次のレベルを	表示する			46 鹿児	島	24	29.	02	2	09	17
13 宋5.	次のレベルに	展開		11 埼玉県	_ 11	-						
	データを表示	します			10 群馬	県						
	含める						16 富	Ц	05			
27 大阪	含めない			15 新潟県	47 沖縄	県		_				
	JĽ-	•			18 7 04	њ	35 山口	٦				
		22 静岡県		08 茨城県	40-001	5			37 香		36	32



※今回の例では、表示可能なデータ数 を超えるため、右上に「i」マークが表示さ れます。



8.マトリックスの作成(出身高校の所在地毎の進学者数)



①「マトリックス」アイコンをクリック
 ②「フィールド」の「出身高校の所在地(凡例用)」をドラッグして、「視覚化」の「行」にドロップ
 同様に、「年度」と「性別(凡例用)」を「列」へ、「学生数」を「値」へドラッグ&ドロップ



9.マトリックスの作成(ドリルダウン機能について)

1

● ドリルダウンを「オン」にする

_	_			_	_			$\wedge (\downarrow)$	Ц Д	63
ľ	出身高校の所在地(凡例用) ▲	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	<u>ک</u>	
	01 北海道	5,915	5,386	5,430	5,191	5,801	5,925	5,768	39,4	
	02	2,127	1,817	1,759	1,501	1,712	1,957	2,024	12,897	
	03 岩手県	2,132	1,939	1,985	1,747	1,962	1,940	1,873	13,578	
	04 宮城県	2,372	2,215	2,077	1,989	2,406	2,404	2,405	15,868	
	05 秋田県	1,653	1,516	1,534	1,368	1,500	1,552	1,467	10,590	
	06 山形県	1,661	1,490	1,458	1,283	1,437	1,448	1,439	10,216	
	07 福島県	2,130	1,981	1,844	1,668	1,934	1,956	1,973	13,486	
	08 茨城県	2,837	2,700	2,675	1,560	2,673	2,846	2,775	18,066	
	09 栃木県	2,016	1,953	1,717	1,430	1,862	1,869	1,883	12,730	
İ.	10 群馬県	2,315	2,230	2,165	1,036	2,239	2,210	2,207	14,402	
	11 埼玉県	2,808	2,777	2,534	2,193	3,023	3,017	3,025	19,377	
	12 千葉県	2,424	2,487	2,425	2,203	2,630	2,682	2,635	17,486	
	13 東京都	6,436	7,062	6,511	6,568	7,434	7,537	8,010	49,558	
	14 神奈川県	3,218	3,284	3,105	2,986	3,633	3,531	3,892	23,649	
	15 新潟県	2,925	2,623	2,750	2,297	2,728	2,563	2,712	18,598	
	16 富山県	1,835	1,801	1,801	1,379	1,771	1,909	1,845	12,341	
	17 石川県	1,831	1,868	1,882	1,254	1,861	1,980	1,986	12,662	
	18 福井県	1,618	1,450	1,489	1,261	1,439	1,530	1,475	10,262	
	19 山梨県	1,207	1,098	1,188	907	1,157	1,159	1,215	7,931	
	20 長野県	2,400	2,245	2,263	1,710	2,314	2,436	2,583	15,951	
I.	合計	130,980	123,887	124,526	102,338	127,791	131,283	132,768	873,573	



V

9.マトリックスの作成(ドリルダウン機能について)(続き)

ドリルダウンをオンにした状態で、任意の年度をクリックすると、選択した年度の性別の集計データが表示されます。オフにした状態でクリックすると、選択した年度データのみが強調表示されます。

例:2018年度の	性別の集	計データ	が表示さ	れる。			例:2018年度	≹のデ-	-୨୦Შ	りが表:	示され	る。			
		_			↑ ♥	↓↓ ⊡ …	77				_			$\wedge \downarrow$	₩ tΩ ·
出身商校の所住地(凡例用) 20	012 2013	2014 20	015 2016	2017	2018	合計 _	出来に、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	合計
01 北海道	5,915 5,386	5,430	5,191 5,	801 5,925	5,768	39,416	01 北海道	5,915	5,386	5,430	5,191	5,801	5,925	5,768	39,416
02	2,127 1,817	1,759	1,501 1,	712 1,957	2,024	12,897	02	2,127	1,817	1,759	1,501	1,712	1,95	2,024	12,897
03 岩手県	2,132 1,939	1,985	1,747 1,	962 1,9	1,873	13,578	03 岩手県	2,132	1,939	1,985	1,747	1,962	1/	1,873	13,578
04 宮城県	2,372 2,215	2,077	1,989 2,	40	105	45.000	04 宮城県	2,372	2,215	2,077	1,989	2,406		2.405	15.868
05 秋田県	1,653 1,516	1,534	1,368 1,	50 [201	8年度	でクリック	05 秋田県	1,653	1,516	1,534	1,368	1,5	[2018	年度	でクリック
06 山形県	1,661 1,490	1,458	1,283 1,	43, ,,,,,,		10/210	06 山形県	1,661	1,490	1,458	1,283	1,4			
07 福島県	2,130 1,981	1,844	1,668 1,	934 1,956	1,973	13,486	07 福島県	2,130	1,981	1,844	1,668	1,934	1,956	1,973	13,486
08 茨城県	2,837 2,700	2,675	1,560 2,	673 2,846	2,775	18,066	08 茨城県	2,837	2,700	2,675	1,560	2,673	2,846	2,775	18,066
09 栃木県	2,016 1,953	1,717	1,430 1,	862 1,869	1,883	12,730	09 栃木県	2,016	1,953	1,717	1,430	1,862	1,869	1,883	12,730
10 群馬県	2,315 2,230	2,165	1,036 2,	239 2,210	2,207	14,402	┃ 10 群馬県	2,315	2,230	2,165	1,036	2,239	2,210	2,207	14,402





年度	2018			合計
出身高校の所在地(凡例用)	1 男性	2 女性	合計	
01 北海道	3,499	2,269	5,768	5,768
02 青森県	1,036	988	2,024	2,024
03 岩手県	969	904	1,873	1,873
04 宮城県	1,379	1,026	2,405	2,405
05 秋田県	799	668	1,467	1,467
06 山形県	757	682	1,439	1,439
07 福島県	1,104	869	1,973	1,973
08 茨城県	1,597	1,178	2,775	2,775
09 栃木県	1 160	723	1 883	1 883

表示を元に戻すに戻す場合は、上向きの矢印(🔨)をクリック。



- 度年度をクリック

63 .

 $\land \land \land \land \land \land$

39,416

2018

5.768

2,024 1,873 2,405 1,467 1,439 1,973

2,775 1,883 2,207

10.マトリックスの作成(階層の展開・折りたたみ機能について)

年度のみ	^↓↓↓↓ ◻] [山	年度と	性別	-		\uparrow	↓ 11	μ E	1
■ 出身高校の所在地(凡例用) 2012 2013	2014 2015 2016 2017		~~~	(2012			2013			20
▲ 01 北海道 5,915 5,386	5,430 5,197 5,801 5,925		ー 及 出身高校の所在	地 (凡例用)	1 男性	2 女性	승計 '	1 男性	2 女性	合計	1
02 青森県 2,127 1,817	1,759 1,57 1,712 1,957		A								
			01 北海道		3,679	2,236	5,915	3,437	1,949	5,386	3
	111直したので、テ 552		02 春森県		1,129	998	2,127	996	821	1,817	
… フォルトで表示されるのは	お年度のみ」です。 ∰		03 岩手県		1,233	899	2,132	1,059	880	1,939	1
08 茨城県	2,673 2,84€		04 宮城県		1,360	1,012	2,372	1,339	876	2,215	1
09 栃木県 21	1,862 1,869		05 秋田県		945	708	1,653	821	695	1,516	_
10 群馬県 11 埼玉県 年度	- X 2,239 2,210 3 023 3 017		06 山形県		947	714	1,661	827	663	1,490	
12千葉県 (凡例田)	2,630 2,682	Ľ	07 福島県		1,211	919	2,130	1,146	835	1,981	
15 新潟県 2,925 2,623 合計 130,980 123,887	2,297 2,728 2,565 2,338 127,791 131,283		$\downarrow\downarrow$	_ 性Я	別のみ				J. II	- F1	
			■ 出身高校の所在	地(凡例用)	1 男性	2 女性	合計		₩ ++	ψ. LI	^
	- H		01 北海道		24,271	15,145	39,416	-			
1 V VV	++		02		6,812	6,085	12,897				
			03 岩手県		7,330	6,248	13,578				
		_	04 宮城県		9,201	6,667	15,868				
「 「 一 ジ	ョンによっては、表示位置か	Ň)	05 秋田県		5,866	4,724	10,590				
	ウスの左上で、左図のよう	lī l	06 山形県		5,576	4,640	10,216				
丸囲み	みになっていたり、 🕕 がなし))	07 福島県		7,716	5,770	13,486				
	があります。		08 茨城県		10,398	7,668	18,066				
			09 栃木県		7,789	4,941	12,730				
*		[10 群馬県		8.151	6.251	14.402				
个 元に戻る	※ツリーマップと同 折りたたみができ	司様に きます。	、右クリッ	クでも展	開・		独立行政法人 大学改革 National Institution for Acade	支援・学位 mic Degrees and Quality Enha	授与機構 comment of Higher Education	2	26

11.折れ線グラフの作成(男女別入学者数の推移)



①「折れ線グラフ」アイコンをクリック

②「フィールド」の「年度」をドラッグして、「視覚化」の「軸」にドロップ

- 同様に、「性別(凡例用)」を「凡例」へ、「学生数」を「値」へドラッグ&ドロップ
- ③グラフの横軸の「年度」が順番通りでない場合は、右上の「…」をクリック→「並べ替え条件」で 「年度 |を選択 独立行政法人 大学改革支援·学位授与機構
- ④再度「…」をクリックし、「昇順で並べ替え」を選択



12.スライサー(ドロップダウン型)の追加



 ①「スライサー」アイコンをクリック
 ②「フィールド」の「出身高校の所在地(凡例用)」をドラッグし、「視覚化」の「フィールド」にドロップ
 ③表示されたスライサーにマウスを動かし、「出身高校の所在地(凡例用)」の右端にある「V」を クリックし、「ドロップダウン」を選択



13.スライサー(一覧型)の追加



①「スライサー」アイコンをクリック ②「フィールド」の「<mark>年度</mark>」をドラッグし、「視覚化」の「フィールド」にドロップ

※作ってみましょう※
「設置者(進学先の設置種別)」、「性別」のスライサー(一覧型)を追加してください。
(ヒント:「性別」のスライサーは「性別(凡例用)」を配置します。)



14.カードの追加



①「カード」アイコンをクリック
 ②「フィールド」の「学生数」をドラッグし、「視覚化」の「フィールド」にドロップ



14.カードの追加(続き)

●表示単位を変更する



①カードを編集可能な状態にし、「視覚化」の「書式」タブ(真ん中のアイコン)をクリック ②「データラベル」を展開し、「表示単位」を「なし」に変更する。

15.データの値にカンマを付ける



①値に「学生数」を設定している要素を編集可能な状態にする(上の例では「カード」)。 ②「フィールド」の「学生数」を選択する(黄色の枠で囲まれる)。 ③「モデリング」タブ→「書式設定」の「桁区切り記号」(・・)をオンにする。

※桁区切りをオンにすると、「学生数」を値に用いている要素の全てに 適用される(上の例では「マトリックス」にもカンマが付く)。



16.テキストボックス(レポートのタイトル)の追加



①「ホーム」タブ→「挿入」の中の「テキストボックス」をクリック ②テキストを入力

(作成例では、「出身高校の所在地別進学者数(大学基本情報2012-2018)を使った 分析レポート」)

③フォント、フォントサイズ、色等を適宜変更可

④「視覚化」で背景、罫線の設定も可能



17.スライサーの書式設定



①設定するスライサーを選択 ②「視覚化」の「書式」タブ(真ん中のアイコン)をクリック ③各項目を任意に設定(項目毎の解説は次頁)

※作ってみましょう※

他のスライサーの書式設定を自由に行ってみてください。



17.スライサーの書式設定(続き)

1.全般

出身高校の所在地別が
出身高校の所在地
ತべて ∽
年度 11 11
 □ すべて選択 □ 2012
2013
2014
2016 2017
2018
准学先の設置補別
□ 1 国立
□ 2 公立 □ 3 株式会社立
性別
□ 1 男性

・エフェクトの輪郭の色、太さ、高さ、幅などを設定 2.選択範囲のコントロール ・「すべて選択]オプションを表示 「オン」→ドロップダウンに「すべて選択」が表示 ・単一選択 「オン」→複数選択可(「オフ」でもctrlキーを押しながら複数選択可) 3.スライサーヘッダー ・「オフ」にすると、「タイトル」で任意に設定可(「オン」では配置したデータ名が入る) 4.項目 ・フォント、フォントの色、アウトラインの有無、背景色、テキストサイズの設定可 5.タイトル ・任意のタイトル名、フォントの色、配置等を設定可 6.背景

・「オン」で色の設定可

7.縦横比を固定する

8.罫線

・「オン」で罫線囲み(色の設定も可)

9.ビジュアルヘッダー

・スライサーを選択した時の、右上に表示される「…」の色などを設定可





18.その他レポート要素の書式設定(マップ)

出身高校の所在地別 出身高校の所在地 すべて ~ 年度 9 ずべて選択 2012 2013	進学者数 大学別の進学 「JR 開始図 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「 」 「		大学	·基本	·情報 	2012	2-201	18) 7	を使っ ☑ ··	 1.凡例 > 「オフ」で非表示 2.データの色 3.カテゴリラベル > 「オフ」で非表示 4.バブル > サイズの調整 5.マップの制御 > 自動ズーム設定の有無を選択 	視覚化 ■ 11 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	>
2014 2015 2016 2017 2018 <u>進学先の設置種別</u> 1 国立	チオンス-6 た1音 チョーチアン音 あ Bing -	121	© 2018 Na	avInfo, © 20	018 HERE	, © 2018 N	/icrosoft Co	orporation	太 ³ Terms	 6.マッフスタイル > 「航空写真」、「クレースケール」等 7.タイトル > スライサーと同じ 8.背景 > スライサーと同じ 9 縦横比を固定する > スライサーと同じ 	> データの色 > カテゴリ ラベル > パブル > マップの制御 > マップ スタイル	<i>t</i> ر مر
2 公立 3 株式会社立 性別 □ 1 男性 □ 2 女性	出身高校の所 年度 出身高校の所 地(凡例用) へ 7 福島県 08 茨城県	至地每0 4 E 十 344 575	の進学者 1 男性 952 937	数(年度) 2015 2女性 716 623	別・男女況 合計 1,668 1,560	1 男性 1,088 1,474	2016 2女性 846 1,199	合計 1,934 2,673	1 男性 1,125 1,622	10.罫線 > スライサーと同じ 11.ツールヒント > 「オン」でマウスカーソルを当てると、	> タイトル > 背景 > 縦横比を固定する > 罫線	xy• x7 xy• xy•
^{総進学者数} 873,573	09 栃木県 10 群馬県 11 埼玉県 12 千葉県 13 東京都 14 神奈川県	717 165 334 425 311 105	878 644 1,458 1,443 4,056 1.865	552 392 735 760 2,512 1.121	1,430 1,036 2,193 2,203 6,568 2,986	1,083 1,220 1,893 1,646 4,680 2,347	779 1,019 1,130 984 2,754 1,286	1,862 2,239 3,023 2,630 7,434 3.633	1,095 1,193 1,875 1,706 4,651 2,222	凡例や数値が表示される 12.ビジュアルヘッダー ≻ スライサーと同じ 13.全般 ≻ スライサーと同じ	> ツールビント > ビジュアル ヘッダー > 全般	オン ● オン ●



18.その他レポート要素の書式設定(ツリーマップ)

- 1.凡例 ≻「オフ」で非表示
- 2.データの色
- 3.データラベル ≻ 「オフ」でデータの数値が非表示
- 4.カテゴリラベル ≻ 「オフ」で非表示
- 5.タイトル > スライサーと同じ
- 6.背景 ≻ スライサーと同じ
- 7.縦横比を固定する > スライサーと同じ
- 8.罫線 ≻ スライサーと同じ
- 9.ツールヒント > 「オン」でマウスカーソルを当てると、

凡例や数値が表示される

10.ビジュアルヘッダー > スライサーと同じ 11.全般 > スライサーと同じ





18.その他レポート要素の書式設定(マトリックス)



凡例や数値が表示される

独立行政法人

大学改革支援·学位授与機構

18.その他レポート要素の書式設定(折れ線グラフ)

- 1.全般 ≻ スライサーと同じ
- 2.凡例 > 「オン」で表示(凡例タイトルの設定可)
- 3.X軸 ≻「オン」で表示(フォント等の設定可)
- 4. Y軸 > 「オン」で表示(フォント等の設定可)
- 5.データの色 > グラフの色の設定
- 6.データラベル ≻ 「オフ」でデータの数値が非表示
- 7.図形 > 折れ線グラフの書式設定
- 8.プロットエリア
- 9.タイトル > スライサーと同じ
- 10.背景 > スライサーと同じ
- 11.縦横比を固定する > スライサーと同じ
- 12.罫線 ≻ スライサーと同じ
- 13.ツールヒント ≻ 「オン」でマウスカーソルを当てると、
 - 凡例や数値が表示される
- 14.ビジュアルヘッダー > スライサーと同じ





18.その他レポート要素の書式設定(カード)





19.ページの書式設定

※どの図・グラフもアクティブ(編集可能な状態)にしないこと!





20.相互作用を編集(折れ線グラフ)

スライサーを活用することによって、「データの絞り込み」が可能となりますが、例えば、経年デー タを可視化する場合は、この機能はかえって余計です。



「年度」や「性別」のスライサーと「折れ線グラフ」の相互作用をオフにすることによって、「年度」や「性別」の絞り込みがグラフに影響しなくなります。



20.相互作用を編集(折れ線グラフ)(続き)



43

21.ページの複製



22.レポートをPDFファイルにエクスポートする



①「ファイル」タブ→「PDFにエクスポート」をクリック

※作成した全てのページがPDFに出力されます(非表示にしているページを除く)。



自由分析(レポート作成②)

- レポート作成の復習を兼ねて、「大学別の入学者数」のレポート を作成しましょう(次頁以降で作成手順を説明します)。
- レポートやページの書式設定を行い、出来上がったレポート に別のスライサーやグラフを加えたりして、自由に操作してみ ましょう。
- 完成した2つのレポートを使って、任意で選んだ大学のベンチ マーキング分析をしましょう(時間内に終わらなかった場合は、事 務局で用意したレポートで分析していただきます)。
- 分析した結果を持ち寄って、グループごとに意見交換を行いましょう。



大学別入学者数の分析レポート(完成例)





ツリーマップの作成手順





 「ツリーマップ」アイコンをクリック。
 「フィールド」ペインから、「視覚化」ペインの「グループ」、「値」に 使用するデータ項目を配置(上図)。
 (※「グループ」に配置する順序は、①大学名(凡例用)、
 ②出身高校の所在地(凡例用)とする)
 ③「視覚化」ペインの「書式」タブ(ご)で書式設定を行う。



ツリーマップの作成手順(ドリルダウンの設定)





折れ線グラフの作成手順





マトリックスの作成手順

大学毎の入学者数	(年度)	削·男女	別)						
年度	2012			2013			2014		^
大学名 (凡例用)	1 男性	2 女性	合計	1 男性	2 女性	合計	1 男性	2 女性	合計
N-14 福島大学	593	408	1,001	582	421	1,003	615	393	1
N-15 茨城大学	1,041	602	1,643	1,025	676	1,701	1,025	645	1
N-16 筑波大学	1,304	857	2,161	1,309	873	2,182	1,348	870	2
N-17 筑波技術大学	55	28	83	61	24	85	61	27	
N-18 宇都宮大学	601	368	969	576	379	955	495	251	
N-19 群馬大学	705	451	1,156	702	447	1,149	706	446	1
N-20 埼玉大学	1,128	575	1,703	1,123	586	1,709	1,161	559	1
N-21 千葉大学	1,459	969	2,428	1,468	944	2,412	1,490	940	2
N-22 東京大学	2,607	544	3,151	2,558	594	3,152	2,553	605	3
N-23 東京医科歯科大学	107	176	283	110	171	281	122	159	
N-24 東京外国語大学	271	502	773	273	517	790	241	540	
N-25 東京学芸大学	522	646	1,168	541	636	1,177	544	620	1
合計 <	77,444	53,536	130,980	74,345	49,542	123,887	74,488	50,038	124 [×]

「マトリックス」アイコンをクリック。
 「フィールド」ペインから、「視覚化」ペインの「行」、「列」、
 「値」に使用するデータ項目を配置(右図)。
 ③「視覚化」ペインの「書式」タブ(ア))で書式設定を行う。

※「列」に配置したドリルダウンの設定、データの階層の展開・ 折りたたみについては、本スライドの24~26ページを参照。

視覚化 >	フィールド >
	₽ 検索
	✓ 2012-2018
🔄 🎞 🔳 <u>R </u> 💮 …	■ ∑ 緯度(大学)
3	■ ∑ 学校調査番号
	■ 学校名
	✔ ∑ 学生数
ក	■ 学部番号
大学名(凡例用) - ×	■ 学部名
	■ ∑ 経度(大学)
列 🔆	■ 出身高校の所在地
年度 - ×	🔲 出身高校の所在地(場所用)
性別 (凡例用) - ×	🔲 出身高校の所在地(凡例用)
	🔲 Σ 所在地
値	■ 性別
⇒+**	✓ 性別(凡例用)
	■ 設置者
	✓ 大学名(凡例用)
71/09-	□ Σ 昼夜別
ビジュアル レベル フィルター	✓年度



スライサーの作成手順

	3					①「スライサー」アイコンをクリック
大学名(凡例用) 🛛 🖉	\sim	視覚化	>	フィールド	>	
बं र्र7	\sim			♪ 検索		②「フィールド」ペインから、「視覚化」ペインの
手度		1 🤊 🔍		2012-2018		「フィールド」に使用するデータ項目を配置。
🔲 すべて選択			i i i i i i i i i i i i i i i i i i i	■ ∑ 緯度 (大学)		
2012		4	<u>av</u>			, 十学夕、、「十学夕(凤柳田)」
2013			\bigcirc			•八子石 ~ 「八子石(八切河用)」
2014		フィールド				└ ・年度 ➢ 「年度
2015				子叩曲方		
2016		ここにテータ ノイールトを追	1.UC C			・子部名 ▶ 「子部名」
2017		フィルター	// 1	□ 2 維度(大学)		•性別 ➤「性別(凡例用)」
2018			$\left(\right) $	田身高校の所住地 田身高校の所在地 田身高校の所在地 田身高校の所在地 田角高校の所在地 田角高校の所有地 田間		
		ビジュアル レベル フィルタ	-///	■ 出身高校の所在地(凡例用)		
<u>半市</u> 方		ここにデータ フィールドをドき	ラッグし			│ ③スライサー右 上の「 返 ▽ 」の「 レノ 」をクリック
子 部名		ページ レベル フィルター				
ナペア		ここにデータ フィールドをドき	ラッグし	■ 性別 (凡例用)		し、 大字名」と 字部名」はドロッフタワン、
9/(<u> </u>	しポート レベル フィルター	V			「午度」と「性別」は一覧を選択
				■ 大学名(凡例用)		
		ここにテータ フィールドをドラ	ラックし	▲ ∑ 昼夜別		
性別		ドリルスルー		■年度		④「視覚化」ペインの「書式」タブ(🕝)で
□ 1 男性		すべてのフィルターを保持す	3			
□ 2 女性		オン —●				盲 小 政 上 で 1 」 し。



カードの作成手順

総入学者数 873,573	
①「カード」アイコンをクリック。 ②「フィールド」ペインから、「視覚化」ペインの「 <mark>フ</mark> で使用するデータ項目を配置(右図)。	ィールド」

③「視覚化」ペインの「書式」タブ(『こ))で書式設定を行う。

※数値の表示単位の変更やカンマの付け方は、 本スライドの31・32ページを参照。

視覚化 >	フィールド >
	♪ 検索
	a 📰 2012-2018
🐺 \Xi 🥎 🥅 🔚 🔤	■ ∑ 緯度(大学)
🔄 🗉 🔳 🛐 🎯 …	■ ∑ 学校調査番号
	■ 学校名
U 🔍 💌	✔ ∑ 学生数
フィールド	■ 学部番号
学生数 🚽 🗙	■ 学部名
<u></u>	■ ∑ 経度(大学)
フィルター	■ 出身高校の所…
ビジュアル レベル フィルター	■ 出身高校の所…
	■ 出身高校の所…
学生数 🗸 🗸	■ ∑ 所在地
(9 () ()	■ 性別
ページレベルフィルター	■ 性別(凡例用)
	■ 設置者
ここにテータ ノイールトをトラック	■ 大学名(凡例…
レポート レベル フィルター	■ ∑ 昼夜別
ここにデータ フィールドをドラッグ	■年度



相互作用の編集

千皮 時 🛛 🖽 …	入学者数の推	:移 (年度)	》,男女別)						E2 ····	
 すべて選択 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 	性別(凡例用) 80K 70K 60K	●1男性 ●2	女性							 ①スライサー(年度) → 折れ線グラフ ②スライサー(年度) → マトリックス ③スライサー(性別) → 折れ線グラフ ④スライサー(性別) → マトリックス ⑤マトリックス → 折れ線グラフ
	50К 40К 2012	2013	2014	20	015	2016	201	17	2018	
	大学毎の入学者数	(年度別	・男女別)							
性別	大学毎の入学者数 _{大学名} (凡例用)	(年度別 2012 20	・男女別) 13 2014	4	2016	2017	2018	合計		
性別 世別 ○ 1 男性	大学毎 の入学者数 大学名 (凡例用) N-52 京都大学	(年度別 2012 20 2,316	·男女別) 13 2014 2,314 2.28	4	2016	2017	2018	合計 15,954	Ó	
性別	大学毎の入学者数 大学名 (八例用) N-52 京都大学 N-55 大阪大学	(年度別 2012 20 2,316 2,380	•男女別) 13 2014 2,314 2,28	4 36 2,270 25 2,262	2016 2,294 2,244	2017 2,235 2,197	2018 2,239 2,182	合計 15,954 15,538		
性別	大学毎の入学者数 大学者 (凡例用) N-52 京都大学 N-55 大阪大学 N-73 九州大学	2012 20 2,316 2,380 1,881	•男女別) 13 2014 2,314 2,28 1,948 2,32 1,927 1,93	4 16 2,270 15 2,262 11 1,940	2016 2,294 2,244 1,855	2017 2,235 2,197 1,877	2018 2,239 2,182 1,823	合計 15,954 15,538 13,234		
性別 ■ 1 男性 ■ 2 女性	大学毎の入学者数 大学名 (凡例用) N-52 京都大学 N-55 大阪大学 N-73 九州大学 N-10 東北大学	x (年度別 2012 20 2,316 2,380 1,881 1,850	•男女別) 13 2014 2,314 2,28 1,948 2,32 1,927 1,93 1,882 1,90	4 66 2,270 25 2,262 11 1,940 15 1,896	2016 2,294 2,244 1,855 1,796	2017 2,235 2,197 1,877 1,774	2018 2,239 2,182 1,823 1,773	 ▲ # 15,954 15,538 13,234 12,876 		
性別 ■ 1 男性 ■ 2 女性	大学毎の入学者数 大学名 (八例用) N-52 京都大学 N-55 大阪大学 N-73 九州大学 N-10 東北大学 N-01 北海道大学	2012 20 2,316 2,380 1,881 1,850 1,819	•男女別) 13 2014 2,314 2,28 1,948 2,32 1,927 1,93 1,882 1,90 1,824 1,78	4 16 2,270 15 2,262 11 1,940 15 1,896 11 1,815	2016 2,294 2,244 1,855 1,796 1,818	2017 2,235 2,197 1,877 1,774 1,854	2018 2,239 2,182 1,823 1,773 1,832	合計 15,954 15,538 13,234 12,876 12,743		
性別 ■ 1 男性 ■ 2 女性	大学毎の入学者数 大学名 (八例用) N-52 京都大学 N-55 大阪大学 N-73 九州大学 N-10 東北大学 N-01 北海道大学 N-58 神戸大学	2012 2013 2,316 2,380 1,881 1,850 1,819 1,725	•男女別) 13 2014 2,314 2,28 1,948 2,32 1,927 1,93 1,882 1,90 1,824 1,78 1,700 1,70	4 26 2,270 25 2,262 11 1,940 15 1,896 11 1,815 19 1,684	2016 2,294 2,244 1,855 1,796 1,818 1,633	2017 2,235 2,197 1,877 1,774 1,854 1,653	2018 2,239 2,182 1,823 1,773 1,832 1,648	 ▲ SH 15,954 15,538 13,234 12,876 12,743 11,752 		
性別 ■ 1 男性 ■ 2 女性	大学毎の入学者数 大学名 (八例用) N-52 京都大学 N-55 大阪大学 N-73 九州大学 N-10 東北大学 N-01 北海道大学 N-58 神戸大学 N-65 広島大学	2012 20 2,316 20 2,380 1,881 1,881 1,850 1,819 1,725 1,567 1,567	•男女別) 13 2014 2,314 2,28 1,948 2,32 1,927 1,93 1,882 1,90 1,824 1,78 1,700 1,70 1,580 1,59	4 2,270 2,262 1,940 5,1,896 1,815 9,1,684 16,1,593	2016 2,294 2,244 1,855 1,796 1,818 1,633 1,495	2017 2,235 2,197 1,877 1,774 1,854 1,653 1,513	2018 2,239 2,182 1,823 1,773 1,832 1,648 1,500	 ▲ E+ 15,954 15,538 13,234 12,876 12,743 11,752 10,844 		
性別 ■ 1 男性 ■ 2 女性	大学石(八例用) N-52 京都大学 N-55 大阪大学 N-73 九州大学 N-10 東北大学 N-01 北海道大学 N-58 神戸大学 N-65 広島大学 N-45 名古屋大学	2012 202 2,316 20 2,380 1,881 1,881 1,850 1,819 1,725 1,567 1,599	 男女別) 2014 2,314 2,328 2,324 2,324 1,903 1,882 1,900 1,700 1,700 1,500 1,550 1,554 1,550 	4 16 2,270 15 2,262 11 1,940 15 1,896 11 1,815 19 1,684 16 1,593 12 1,533	2016 2,294 2,244 1,855 1,796 1,818 1,633 1,495 1,510	2017 2,235 2,197 1,877 1,774 1,854 1,653 1,513 1,506	2018 2,239 2,182 1,823 1,773 1,832 1,648 1,500 1,519	合計 15,954 15,538 13,234 12,876 12,743 11,752 10,844 10,803		
性別 ■ 1 男性 ■ 2 女性	大学毎の入学者数 大学名 (凡例用) N-52 京都大学 N-55 大阪大学 N-73 九州大学 N-10 東北大学 N-01 北海道大学 N-55 本島大学 N-65 広島大学 N-45 名古屋大学 N-21 千葉大学	2012 20 2,316 20 2,380 1,881 1,881 1,850 1,819 1,725 1,567 1,599 1,459 1,459	 男女別) 2014 2,314 2,328 2,324 2,324 2,322 1,903 1,882 1,900 1,700 1,700 1,700 1,500 1,552 1,554 1,555 1,468 1,455 	4 6 2,270 15 2,262 11 1,940 15 1,896 11 1,815 19 1,684 16 1,593 12 1,533 10 1,421	2016 2,294 2,244 1,855 1,796 1,818 1,633 1,495 1,510 1,381	2017 2,235 2,197 1,877 1,774 1,854 1,653 1,513 1,506 1,458	2018 2,239 2,182 1,823 1,773 1,832 1,648 1,500 1,519 1,408	 ♣ 計 15,954 15,538 13,234 12,876 12,743 11,752 10,844 10,803 10,085 	「一」「	上の「②」をクリックし、「③」に変更
性別 ■ 1 男性 ■ 2 女性	大学毎の入学者数 大学名 (凡例用) N-52 京都大学 N-55 大阪大学 N-73 九州大学 N-10 東北大学 N-01 北海道大学 N-65 広島大学 N-45 名古屋大学 N-21 千葉大学 N-34 新潟大学	2012 20 2,316 20 2,380 1,881 1,850 1,819 1,725 1,567 1,599 1,459 1,427	 男女別) 2014 2,314 2,328 2,324 2,324 2,324 1,905 1,824 1,700 1,700 1,700 1,700 1,505 1,555 1,556 1,557 1,468 1,468 1,468 1,408 1,355 	4 6 2,270 15 2,262 11 1,940 15 1,896 11 1,815 19 1,684 16 1,593 12 1,533 10 1,421 13 1,392	2016 2,294 2,244 1,855 1,796 1,818 1,633 1,495 1,510 1,381 1,376	2017 2,235 2,197 1,877 1,774 1,854 1,653 1,513 1,506 1,458 1,434	2018 2,239 2,182 1,823 1,773 1,832 1,648 1,500 1,519 1,408 1,369	 計 15,954 15,538 13,234 12,876 12,743 11,752 10,844 10,803 10,085 9,759 	「「「「」「」「」」	上の「②」をクリックし、「③」に変更
性別 ■ 1 男性 ■ 2 女性	大学毎の入学者数 大学名(凡例用) N-52 京都大学 N-55 大阪大学 N-73 九州大学 N-10 東北大学 N-01 北海道大学 N-65 広島大学 N-45 名古屋大学 N-21 千葉大学 N-34 新潟大学 N-34 新潟大学	2012 20 2,316 20 2,380 1,881 1,850 1,819 1,725 1,567 1,599 1,459 1,459 1,427 1,371 1,371	 男女別) 2014 2,314 2,324 2,324 2,324 1,905 1,927 1,935 1,927 1,928 1,900 1,700 1	4 6 2,270 15 2,262 11 1,940 15 1,896 11 1,815 19 1,684 16 1,593 12 1,533 10 1,421 13 1,392 18 1,386 13 1,392 18 1,386 19 1,587 19 1,583 10 1,421 10 1	2016 2,294 2,244 1,855 1,796 1,818 1,633 1,495 1,510 1,381 1,376 1,328	2017 2,235 2,197 1,877 1,774 1,854 1,653 1,513 1,506 1,458 1,434 1,348	2018 2,239 2,182 1,823 1,773 1,832 1,648 1,500 1,519 1,408 1,369 1,354	 ▲ 計 15,954 15,538 13,234 12,876 12,743 11,752 10,844 10,803 10,085 9,759 9,506 	6 右	上の「②」をクリックし、「③」に変更
性別 ■ 1 男性 ■ 2 女性	大学毎の入学者数 大学名(凡例用) N-52 京都大学 N-55 大阪大学 N-73 九州大学 N-10 東北大学 N-01 北海道大学 N-65 広島大学 N-45 名古屋大学 N-45 名古屋大学 N-21 千葉大学 N-34 新潟大学 N-41 信州大学 N-16 筑波大学	2012 20 2,316 2,380 2,380 1,881 1,850 1,819 1,725 1,567 1,599 1,459 1,427 1,371 1,304 2,304	 男女別) 2014 2,314 2,324 2,324 2,324 1,905 1,927 1,935 1,927 1,928 1,900 1,700 1,700 1,700 1,700 1,700 1,700 1,505 1,555 1,556 1,556 1,556 1,556 1,556 1,556 1,556 1,557 1,558 1	4 66 2,270 15 2,262 11 1,940 15 1,896 11 1,815 19 1,664 16 1,533 10 1,421 13 1,392 8 1,386 8 1,233	2016 2,294 2,244 1,855 1,796 1,818 1,633 1,495 1,510 1,381 1,376 1,328 1,376 1,328 1,277	2017 2,235 2,197 1,877 1,774 1,853 1,513 1,513 1,513 1,506 1,458 1,434 1,348 1,371	2018 2,239 2,182 1,823 1,773 1,832 1,648 1,500 1,519 1,408 1,359 1,354 1,292	 ♣ 15,954 15,538 13,234 12,876 12,743 11,752 10,844 10,803 10,085 9,759 9,506 9,224 	「「「「「」」	上の「②」をクリックし、「③」に変更
性別 ■ 1 男性 ■ 2 女性	大学毎の入学者数 大学名(凡例用) N-52 京都大学 N-55 大阪大学 N-73 九州大学 N-10 東北大学 N-01 北海道大学 N-65 広島大学 N-45 名古屋大学 N-45 名古屋大学 N-41 信州大学 N-16 筑波大学 N-16 筑波大学 N-64 岡山大学	2012 20 2,316 2,380 2,380 1,881 1,850 1,819 1,725 1,567 1,599 1,459 1,427 1,371 1,304 1,325	 男女別) 2014 2,314 2,324 2,324 1,903 1,9027 1,903 1,9027 1,903 1,824 1,700 1,300 1,34 	4 66 2,270 15 2,262 11 1,940 15 1,896 11 1,815 19 1,664 16 1,533 10 1,421 13 1,392 18 1,386 18 1,223 12 1,230	2016 2,294 2,244 1,855 1,796 1,818 1,633 1,495 1,510 1,381 1,376 1,328 1,277 1,253	2017 2,235 2,197 1,877 1,774 1,853 1,513 1,513 1,513 1,506 1,458 1,434 1,348 1,371 1,277	2018 2,239 2,182 1,823 1,773 1,832 1,648 1,500 1,519 1,408 1,354 1,292 1,255	 ★ 15,954 15,538 13,234 12,876 12,743 11,752 10,844 10,085 9,759 9,506 9,224 9,022 		上の「②」をクリックし、「③」に変更

